

【今週の注目疾患】

《麻しん（はしか）》

2026 年第 4 週に県内医療機関から 1 例の届出があった。この 1 例の麻しんワクチン接種歴は不明であり、推定感染地域は国外であった。

全国では 2026 年第 3 週に 3 例の届出があり、累計は 4 例となった。4 例のワクチン接種歴はなし 2 例（50%）、不明 2 例（50%）であった。推定感染地域は、国外 2 例（50%）、国内 1 例（25%）、不明 1 例（25%）であった¹⁾。

全国においても、2023 年以降は国外における流行に伴い、海外からの輸入症例が増加している一方で、海外渡航歴のない症例も報告されていることから¹⁻³⁾、本年も引き続き発生動向に注意が必要である。

図 1：2017 年から 2026 年第 4 週までの県内麻しん診断年別・ワクチン接種歴別届出数 (2026 年第 4 週時点, n=80)

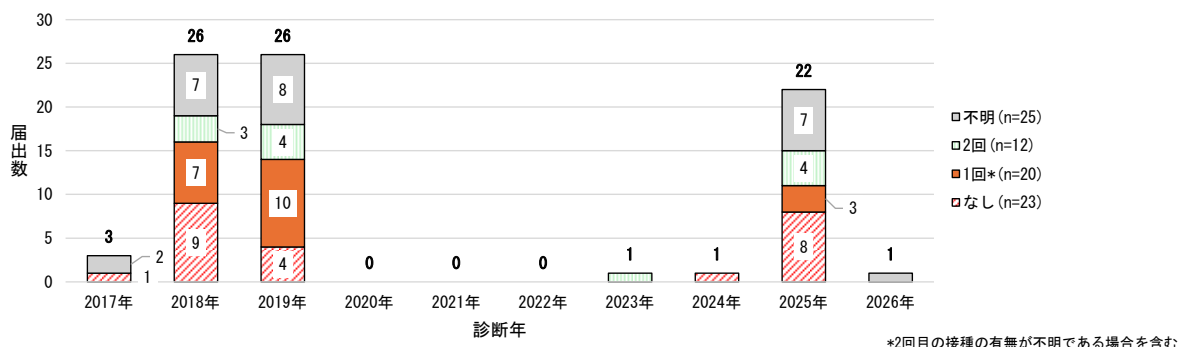
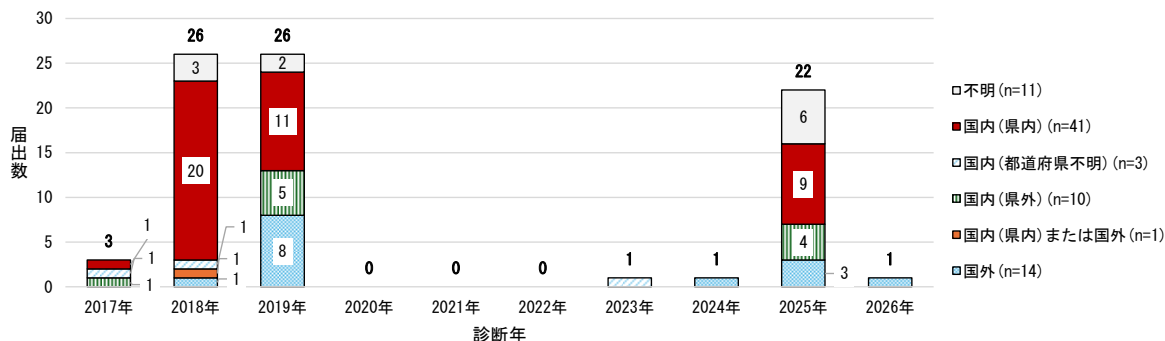


図 2：2017 年から 2026 年第 4 週までの県内麻しん診断年別・推定感染地域別届出数 (2026 年第 4 週時点, n=80)



2017 年から 2026 年第 4 週までに県内医療機関から届出のあった 80 例の概要は以下のとおり。

年間届出数は、2020 年から 2024 年までは 0 から 1 例で推移したが、2025 年は 22 例と増加した（図 1）。

性別では、男性 46 例（58%）、女性 34 例（43%）であった。年齢群別では、20 代が 24 例（30%）で最も多く、30 代 17 例（21%）、10 歳未満及び 40 代各 14 例（各 18%）と続いた。病型別では、麻しん（検査診断例）55 例（69%）、修飾麻しん（検査診断例）25 例（31%）であった。ワクチン接種歴別では、接種歴なし 23 例（29%）、1 回 20 例（25%）であり、なしもしくは 1 回が半数以上を占め、不明を含めると 85%（68 例）であった（図 1）。推定感染地域別では、国内 54 例（68%、うち県内 41 例、県外 10 例、都道府県不明 3 例）、国外 14 例（18%）、国内又は国外か不明 12 例（15%）であった（図 2）。

麻疹とは

感染すると約 10 日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状で発症し、2 日から 3 日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発しんが出現する。肺炎や中耳炎を合併しやすく、患者 1,000 人に 1 人の割合で脳炎を発症すると言われている。また、死亡する割合は、先進国であっても 1,000 人に 1 人と言われる。その他の合併症として、10 万人に 1 人程度の頻度ではあるが、感染してから数年が経過した後、亜急性硬化性全脳炎（SSPE）と呼ばれる予後が悪い中枢神経疾患を発症することもある。

麻疹は感染力が強く、空気感染もするため、手洗いやマスクのみでの予防は困難であり、予防接種が最も有効な予防法といえる。予防接種により感染リスクを最小限に抑えることが可能であり、定期接種の機会（第 1 期：1 歳児、第 2 期：小学校入学前 1 年間の幼児）に確実に予防接種を受けることが重要である。罹患歴がなく、予防接種歴がないもしくは不明な場合は、かかりつけ医に相談いただきたい。

なお、海外での流行が報告されていることから、特に海外への渡航前には予防接種歴を確認いただき、また、帰国後 2 週間程度は高熱や全身の発しん、咳、鼻水、目の充血などの症状に注意いただきたい³⁻⁵⁾。

県民のみなさまへ⁶⁾

第 4 週に発生届があり、他の人に麻疹を感染させてしまう可能性がある期間（感染可能期間）に、不特定多数の方が利用する施設等を利用していたことが判明したので、県では注意喚起のために報道発表を行いました。

これらの施設等を同じ時間帯に利用された方は、利用した日から 21 日以内（特に 10 日前後）は健康状態にご注意いただき、発熱・せき・鼻水・眼球結膜の充血・発しん等の症状がある場合は、事前に保健所に連絡の上、指示に従って医療機関を受診してください。受診の際は、周囲へ感染を広げないように、マスクを着用し、公共交通機関等の利用を避けてください。

■参考・引用

- 1) 国立健康危機管理研究機構：麻疹 発生動向調査
<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/diseases/measles/graph/index.html>
- 2) 国立健康危機管理研究機構：麻疹の発生に関するリスクアセスメント(2025 年第一版)
https://id-info.jihs.go.jp/risk-assessment/measles/measles_ra_2025_1.pdf
- 3) 厚生労働省：麻疹について
https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html
- 4) 厚生労働省：「麻疹（はしか）」は世界で流行している感染症です。【出国前】
<https://www.mhlw.go.jp/content/001509124.pdf>
- 5) 厚生労働省：「麻疹（はしか）」は世界で流行している感染症です。【帰国後】
<https://www.mhlw.go.jp/content/001509133.pdf>
- 6) 千葉県健康福祉部疾病対策課：麻疹（はしか）患者の発生について（令和 8 年 1 月 23 日）
<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/260123measle.html>